

2023年3月8日

## アフリカ開発銀行が発行するグリーンボンドへの投資について

大樹生命保険株式会社(代表取締役社長 吉村 俊哉、以下「当社」)は、この度、アフリカ開発銀行(AfDB)が発行する豪ドル建グリーンボンド(以下「本債券」)への投資を実施しました。

本債券は、気候変動の緩和・適応分野における AfDB の取組みを支援することを目的に発行されました。本債券の資金は、「ウガンダ-農家所得向上・森林保全プログラム-プロジェクト 2」などの AfDB のグリーンボンド枠組みに沿ったアフリカのグリーン成長支援に充当されます。

国連気候変動枠組条約第 27 回締約国会議(COP27)で新たな気候目標が策定されるなど、気候変動への対応は世界的な取組みとなっています。アフリカのサバンナ、山地高原や砂漠、そして多数の固有動植物といった生態系・生物多様性にとって、気候変動は大きな脅威となっており、グリーン成長の促進は重要かつ緊急性を要しています。その中で、2022 年 8 月の第 8 回アフリカ開発会議(TICAD8)で、日本はアフリカの持続可能なグリーン成長に向けた投資を促進する「アフリカ・グリーン成長イニシアチブ」を発表しています。

AfDBは、水・エネルギー・食料へのアクセスの改善や、天然資源の持続可能な利用による技術革新、雇用機会の創出や経済成長の促進を通じ、アフリカの人々の生活向上に寄与してきました。同行の10ヵ年戦略では、アフリカの持続可能な開発を前進させるため、「包括的な成長」と「グリーン成長への移行」に焦点を当てており、本債券が支援するグリーンプロジェクトにおいても、アフリカの気候変動対応及びグリーン成長の実現を目指しています。

これまでも当社では、環境債(グリーンボンド)や社会貢献債(ソーシャルボンド)、ESG 投信などへの投資を行ってきました。今後も引き続き生命保険会社としての社会的責務をふまえ、資産特性に応じて環境・社会・ガバナンスの課題を考慮した資産運用を行い、環境や地域・社会と共生し、経済・企業の安定的な成長と社会的価値の調和的な発展を目指します。

### <本債券の概要>

発行体	アフリカ開発銀行(AfDB)
格付	AAA(S&P)/Aaa(Moody's)/AAA(Fitch)/AAA(JCR)
発行総額	50 百万豪ドル
償還期間	15 年

## 【アフリカ開発銀行が取り組むプロジェクト事例】

### ウガンダ - 農家所得向上・森林保全プログラム-プロジェクト 2



当該プロジェクトの全体目標は、農業の生産性向上と商業化を通じて、ウガンダの貧困削減と持続可能な経済成長に貢献することです。このプログラムでは、新たに5つの小規模灌漑設備の開発と植林が予定されており、5,000ヘクタールの劣化した森林の修復や、245,000トンのCO2吸収などに貢献することが期待されています。

プロジェクトの詳細はこちらをご覧ください(英語):

<https://projectsportal.afdb.org/dataportal/VProject/show/P-UG-AAD-001>

### 【本件と関連性の深いSDGsテーマ】



**\* 上記プロジェクトは、事例のご紹介のみを目的としており、今回のアフリカ開発銀行債券の資金の活用を上記プロジェクト又はその分野に限定するものではありません。**

以上